

危機管理に関する合同研修について

～全庁横断した防災危機管理体制の推進について～

令和3年4月1日に元池袋警察署長、前警視庁組織犯罪対策部参事官の岡谷晃治危機管理監が新しく着任されました。

昨今の防災危機管理情勢をみると、世界的に今なお甚大な影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症や首都圏直撃の台風、突発的な事件・事故の発生など区民生活に大きな影響を及ぼす事案が発生しています。

災害対応、危機事象への対応は、全部局が一体となった迅速かつ的確な対応が求められます。

組織全体で対応し、「安全・安心」そして「誰一人取り残さない」豊島区政を力強く推し進めるため、下記のとおり危機管理監講話を実施する。

記

- 1 講話者 豊島区危機管理監 岡谷 晃治
- 2 日程 令和3年5月中旬
- 3 対象 管理職 及び 管理職以外の職員
※管理職回とその他職員回は別日に分けて実施
- 4 場所 としまセンタースクエア 又は 507～510 会議室
- 5 時間 1時間程度
- 6 概要（案）
 - 区長挨拶
 - 講演
 - ・ 危機管理監の経歴紹介と警視庁におけるこれまでの業務内容等について
 - ・ 全庁横断的な、防災・危機管理・治安対策について
～これまで体験した事案等から危機管理全般について考えること
 - ・ 誰一人取り残さない安全・安心な豊島区へ